

人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト(東邦大学との共同研究)

1 目的

区民の健康課題や地域特性を18特別出張所(地区)ごとに分析し、科学的根拠に基づく政策立案を行い、課題の解決と健康寿命延伸を目指す

2 令和5年度の主な取り組み ※令和6年1月29日時点

1 行政情報分析

・令和4年度と同様の103指標を集計・分析中

2 質問票調査(2回目)

- ・日程:9/12(火)発送 10/31(火)回答締切
- ・対象:令和3年度(1回目調査)に回答を頂いた約12,000人に、新規として約24,000人を加えた計36,000人(18特別出張所地区ごとに各2,000人)を対象として実施
- ・回答:約14,500人・回答率約40% (1回目:回答12,345人・回答率34.3%)
- ・結果は年度末完成の報告書で公表予定

3 その他(人材育成に関すること)

- (1)部内:EBPMの一環として各地区の課題抽出とモデル事業の企画立案の様式を作成し運用
- (2)全庁:データ活用に向けた職員向け講習会の実施(11/22)
 - ・講師:東邦大学 西脇教授、朝倉教授、今村客員講師
 - ・内容:18特別出張所(地区)ごとの健康特性、データ活用の考え方、取組の評価手法など

3 令和5年度のモデル事業の実績 ※令和6年1月29日時点

(1)小学校への健康教育

地区	大森東	鶉の木	大森西	六郷
実施済	大森第四 中富	東調布第三 嶺町 千鳥	大森第三 開桜	志茂田 高畑 西六郷
対象	小学校6年生や保護者(体育館での集合型出前授業)			
内容	生活習慣病予防に向けて、地区の健康課題や地域特性を捉えた工夫を行い、食生活の見直しや運動習慣の重要性を伝える			

大森東取組事例:ランチョンマットを製作しバランスの良い朝ごはんを考える機会を創出



栄養バランスの良い朝ごはんを考えられたか?(n=94)
 ・できた:82%
 ・あまりできなかった:8%
 ・できなかった:10%

(2)地域健康イベント

地区の行事・おまつり等に健康ブースを出展し、地区の健康特徴・課題の啓発及び各種測定の実施やウォークラリーなどを開催

●大森東

- *第10回いつつのわふれあい祭りに出展
・10/22(日)
・参加人数:272人
- *大森東地区ウォークラリー
・10/22(日)から11/30(木)まで

●大森西

- *第7回ふる浜まつりに出展
・10/15(日)
・啓発物配布:400人
- *大森西地区ウォークラリー
・10/15(日)から11/15(水)まで

●鶉の木

- *第27回鶉の木地区連合運動会に出展
・10/22(日)
・参加人数:322人



- *鶉の木地区クイズラリー
・2/1(木)から2/15(木)まで

●六郷

- *第10回六郷ふれあいフェスタ出展予定
・2/18(日)

(3)企業・事業所への健康活動支援

- ・工場アパートテクノWINGにて健康イベントを実施(12/8) 実績:59人

(4)啓発ツールの製作(一部抜粋)

- ・地区の健康データや地区ならではの馴染みのあるものを採用し啓発効果のさらなる向上を狙う



大森東・大森西
朝ごはん啓発はねびよん海苔



六郷
健康日めくりカレンダー

4 令和6年度以降の展開(予定)

(1)行政情報分析の継続

- ・東邦大学からデータ集計・分析(グラフ化)のスキルを継承し共同研究終了後も継続していく

(2)次期「おおた健康プラン(第四次)」への反映検討

- ・モデル事業の効果や行政情報・質問票調査の分析データから、エビデンスに基づく次期プランの策定につなげていく